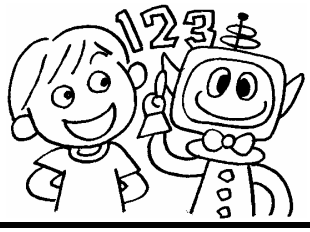
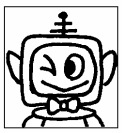


小／算数／２年／数と計算／
８.３けたの数のたし算のひっ算／理解シート

463＋４や　５＋814の　ひっ算は　どうすれば　いいの



くらいを　たてに　そろえて　かくんだよ。一のくらい，十のくらい，百のくらいの　じゅんに　計算すれば　いいんだよ。どちらか　一方が　ないときは，答えは　そのままに　なるよ。

◆ 463＋4などの　ひっ算を　します

① 463＋4の　ひっ算

㋐

	4	6	3
＋			4
			7

くらいを　たてに　そろえて　かく。
一のくらいは
3＋4＝7。
7を 一のくらいに かく。

㋑

	4	6	3
＋			4
		6	7

十のくらいは　そのまま　十のくらいに　6を　かく。

㋒

	4	6	3
＋			4
	4	6	7

百のくらいは　そのまま　4を　百のくらいに　かく。

② 5＋814の　ひっ算

㋐

			5
＋	8	1	4
			9

くらいを　たてに　そろえて　かく。
一のくらいは
5＋4＝9。
9を 一のくらいに かく。

㋑

			5
＋	8	1	4
		1	9

十のくらいは　そのまま　十のくらいに　1を　かく。

㋒

			5
＋	8	1	4
	8	1	9

百のくらいは　そのまま　8を　百のくらいに　かく。

〔おうちの方へ〕　百・十の位が，どちらか一方にしかないひっ算です。一・十の位からくり上がらないので，そのまま，答えには，数字を書きます。

無断複製・転載・翻訳を禁ず　©GAKKEN　